



お寄せいただいたメッセージより

スープになりました、おもしろかったです。
トマト食べたいとおもいました。

けんぱんは一もにかをやりたくなりました。
「1ねん1くみの1にち」をよみました。

春のえほんの袋をえらびました。
季節を感じるえほんのオススメを読み聞かせできてよかったです!!
ねずみのえほんは小さいときに読んでいたもので、なつかしさを感じました。

新しい本との出会いがあり、楽しかったです。
「12にんのいちにち」
12にんそれぞれの朝、ひる、夜の生活。時々登場人物の生活が交差したりして、
大人も楽しめました。
3才の娘と一緒に、「この人は何をしているのかな?」とお喋りしながら読みました。

数の絵本を借りました。
父親が図書館から借りてきた“おたのしみ袋”を3歳の息子に渡すと、普段借りた本を渡す時よりも、“わー！これなにー?”とワクワクして喜びました。エレベーターの数字や、時計の数字など、日常的に“数”に興味のある息子なので、2冊とも喜んで読みました。特に“かぞえてみよう”は気に入って、何度も“読んで!”と持ってきました。部屋に飾ったりして、楽しんでいます。自分では見つけられなかった絵本を、良いタイミングで息子に読ませることができ、嬉しいです。今後も、このような楽しい企画を期待して、図書館に足を運びます!

1人でも多くの子どもたちに野菜を知ってもらい、好き嫌いなく野菜をおいしく食べられる子に育ち、大人になっても、しっかり野菜を食べられる人になってほしい、そんなきっかけの“えほん”です。

おたのしみ袋の絵本、とても子どもが喜びました。たくさんある中で絵本を選ぶことは難しく、育児サイトなどで紹介される本は予約がついていることが多く、正直、絵本選びは面倒になることが多く。今回、自分では選ばないような絵本でしたが、いつもと違うカンジで子どもに何度も読むようせがまれました。

「どうぶつにふくをきせてはいけません」
自分ではえらばないような絵本だったけど、とてもおもしろかったです。

ケーキの絵本は、絵もきれいで単純な話の展開が良かったです。最近の絵本は、絵がリアルで色も美しく、見ているだけでいやされます。

ねんねの絵本をお借りしました。子どもの寝かしつけにくり返し読んであげると、眠くなってきたのか寝つきが良くなりました。有難うございました。

「そらはだかんぼ」はまさかの展開で楽しく読みました。
おたのしみ袋になっているとあける時からワクワクしたり、タイトルをみて選べない分、本との意外な出会いができて良かったです。

自分や子ども達を選ぶと偏りがちになってしまいますが、袋に入っていると見えないし、カードのタイトルから想像する事が出来て楽しい企画だと思いました。子どももわくわくした顔で袋を選んでいました。

袋から出す時にワクワクしました。良い本が2冊入っていて、何度も読み聞かせをしました。

